

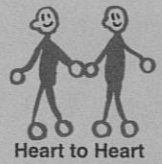
ともしび通信

コープともしびボランティア振興財団

〒658-0084 兵庫県神戸市東灘区甲南町2丁目1番20号(コープリビング甲南2階)

TEL078-412-3930 FAX078-412-3871

発行人=竹本 成徳 編集人=宮内 明彌



第31号

2002年4月発行

阪神・淡路大震災7周年記念事業、ボランティア国際年記念事業

「ボランティアひろば」に参加

震災を契機としたボランティア・市民活動の定着とさまざまな活動団体の交流、また活動団体と資金提供者とをつなぐ試みとして、1月16日(水)～20日(日)、神戸市勤労会館で「ボラ



スタンプラリー抽選会場をともしび財団が担当しました

ンタリーひろば」が開催され、コープともしびボランティア振興財団も参加しました。

今年度は、1月20日に開催された「ボランティア・スクエア21」実行委員会に25団体のひとつとしてともしび財団が参加し、18日～20日の3日間は、財団スタンプがスタンプラリー会場の担当を受け持ちました。

この企画は昨年1月にボランティア国際年記念事業として初めて開催された「ボランティア・スクエア2001」の「資金

支援も含めての市民が支えるボランティア・市民活動」という趣旨を受け継ぐとともに、今年度は、日本生協連、コープこうべと、生活復興県民ネットが事務局となったフェニックス地域活動フォーラム実行委員会も加わっての3日間の連携イベントとなりました。

賀川豊彦特別展をはじめ、ボランティア活動交流会、記念講演、シンポジウムのほか、最終日20日には、「ボランティア・市民活動元気アップアワード」が開催され、県内の市民活動、ボランティア活動団体の活動プレゼンテーションと受賞発表が行われました。この取り組みは、

地域で地道に活動を積み重ねたこられた団体への受賞と、次年度計画で先駆的な活動に取り組む団体への受賞を通して、資金提供だけでなく、資金提供者と活動団体とを結ぶ試みとして昨年度から行われています。今年度は、開催期間中もスタンプラリー形式で募金ができるようにし、集まった467、537円も地域の活動に活かされることになっていきます。

コープともしびボランティア振興財団では、今後もこのような他団体との連携、協力を強める企画に企画し、交流を深めるとともに、新たな事業展開に活かしていきます。

ボランティアコーディネーター養成講座

社協、JVCAとの初の共催で開催

ボランティア活動の分野や内容が多彩になるに従い、ボランティアの力や持ち味を引き出すコーディネーターの役割が一層重要になってきています。

コープともしびボランティア振興財団では、毎年コーディネーター養成講座を実施していますが、今回は、兵庫県社協、神戸市社協、日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)との初めての共催で、12月6日

(木)、兵庫県福祉センターで開催しました。遠くは宮崎県のNPから参加があり、予定数を超える60人の参加がありました。

午前中は、基礎講座として大阪ボランティア情報センター主任の竹村安子さんに講演いただき、午後は実務に役立つ演習として、「ボランティアコーディネーターの業務と求められるスキル」(講師:桑原英文さん)、

「ボランティア活動希望者への対応」(講師:石井祐理子さん、いずれもJVCA運営委員)を行いました。ロールプレイやグループ内での討論を通して、学びの多い講座となりました。



バレンタイン募金ありがとうございました

身近なところでも定着してきたバレンタインですが、仕事関係などでは、チョコレート選びに苦労することもあるのではないのでしょうか。(株)コープエイシスの社員のみなさまは、「震災のときの、助け、助けられた気持ちを原点に」との思いから、社内でのバレンタインのやりとりを「募金」のかたちで集めてくださり、今年も、コープともしびボランティア振興財団に寄付してくださいました。社員のみなさまのあたたかいお志に、心から感謝申し上げます。